

県 中 広 報

事務局発行 (E-mail : h34@ken-chu-hiroshima.nss55.net)

令和8年9月9日

(http://www.ken-chu-hiroshima.nss55.net/)

令和8年度基本姿勢 “ 伝統の継承 思いの共有 芯化・深化・進化 ”

令和8年度広島県公立中学校長会 代議員会並びに研修大会

令和8年5月26日(火) 広島県民文化センター

代議員会では、提案された令和7年度活動報告・決算、令和8年度活動計画・予算、研修大会の大会宣言が、21名の代議員により承認されました。

研修大会は、広島県教育委員会教育長 篠田 智志様をはじめ、県教育委員会の皆様を来賓としてお迎えし、開催しました。大会の目的に照らして内容を精選し、昨年度と同様、午後からの開催としました。感謝状贈呈や新会員紹介ののち、全体会では、代議員会報告、県中学校長会の組織説明、四専門委員会報告等を行いました。今年度の基本姿勢“伝統の継承 思いの共有 芯化・深化・進化”を掲げ、どのような方針のもと、どのように活動するのかを全会員で共有することができました。

そして、広島大学大学院 人間社会科学研究科 准教授 吉田 成章様から、「校長に期待される学校経営～すべての子どもたちに等しい教育の視点から～」と題して、ご講演いただきました。「“中学校”とは?」「自校の特徴を写真一枚で表すとしたら?」「中学校カリキュラムの何が問われているか?」「学校経営の軸をどこに置くか?」など、様々な問いを投げかけられ、自らの学校経営について、改めて見つめなおす、良い機会となりました。



第2回理事会

令和8年6月5日(金) マリモホールディングス東区民文化センター

理事会の資料は、県中学校長会の Web ページに掲載しています。各市町の校長会での情報共有や協議等にご活用ください。会の主な内容は、次の通りです。

- 1 会長挨拶
- 2 報告(全日中第1回理事会、全日中総会、会務、県公連理事会・評議員会、県公連不祥事防止対策特別委員会、四専門委員会、県中学校教育研究会、県中学校体育連盟)
- 3 議事(第76回広島県公立中学校長研究大会西部大会、第77回広島県公立中学校長研究大会北部大会、令和8年度広島県公立中学校長新任研修会、広島県教育委員会への提言書、80周年記念事業)

4 不祥事防止対策

広島県教育委員会 教職員課 人事管理監 宮田 展也様から、「不祥事防止対策について―処分事案から見てくる課題と対策―」と題し、指導講話をいただきました。実際の処分事案の聴取等から明らかになった経緯や当事者の心情等、具体的な事例を交えながら、ハイリスクな学校現場の特性や不祥事案を防止するための対策、風通しの良い職場づくりに向けた取組等について、多くの示唆をいただきました。



第2回四専門委員会

令和8年6月19日(金) マリモホールディングス東区民文化センター

各専門委員会で、研究の目的や内容に即した調査ができるよう、アンケートの質問項目について検討を行ったり、当面する課題についての情報交換や実践事例の交流をしたりしました。今年度は、会員の校長先生方に見通しをもてるように、また、負担感が解消できるようにと考え、これまで県中学校長会等が実施してきたアンケートの目的や実施時期等を示すこと、各実施主体において、目的に照らしてアンケート項目の精査等を行うことなどの取組を進めています。

令和8年度広島県公立中学校長新任研修会

令和8年7月24日（金） マリモホールディングス東区民文化センター

「広島県教育委員会や先輩校長からの講話及び学校経営計画の具現化に向けての協議を行うことを通して、校長として職務を遂行するための資質・能力の向上を図る」ことを趣旨として、研修会を行いました。主な内容は、次の通りです。

【講話1】「2年目校長からのメッセージ」

府中町立府中緑ヶ丘中学校 相星 美智子校長

【講話2】「先輩校長に学ぶ」 福山市立東中学校 友瀧 佳司之校長

【協議】「学校経営計画の具現化に向けて」

【講話3】「新任校長に期待すること」

広島県教育委員会 乳幼児教育・生涯学習担当部長(兼) 参与 蓮浦 顕達様

【協議】では、3名から4名の小グループに分かれ、

【講話1】・【講話2】に係るリフレクションと交流を行ったのち、「県中学校長会教育ビジョンの5つの柱」を軸にテーマを設定し、深掘りをしていきました。自らの学校経営を振り返り、目指す姿を描いたり、具体的な方策のヒントを得たりすることができたようです。

最後に、安芸高田市立八千代中学校 木野村 暢洋校長が決意を表明し、全日程を終了しました。

蓮浦様が講話の中で、モチベーション（動機付け）の心理的条件として示された、「やりたい・やるべき・やれそう」につながる研修会となりました。



第76回広島県公立中学校長研究大会 西部大会

令和8年8月7日（金） 広島国際会議場

研究主題を「豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手を育てる中学校教育」とし、第76回広島県公立中学校長研究大会西部大会を開催しました。安芸郡・江田島市を中心とした大会実行委員会の校長先生方の綿密なご準備により、県内全ての校長先生方の叡智が結集され、成功裡に終えることができました。

午前中は、4つの分科会が行われました。各主題について発表者から取組が説明された後、協議の柱に沿って「校長として」の視点でグループ協議を行い、その後、各助言者から講評をいただきました。

午後からは、マツダ株式会社 技術本部電動車生技部 部長 上藤 和佳子様から「激動の時代を生きる～私たちの挑戦ストーリー～」と題して、ご講演いただきました。クロスファンクショナルなチームを一つの目標に向かってともに挑戦する組織として、どのように創っていったのかを具体的な事例を交えながら、分かりやすく語っていただきました。「先輩方の思いを引き継ぎながら、協働し、新たな価値を創る。」「支えるのは人の力。」「多様性を活かして、イイトコドリ。」「己の特性と限界を知る。」…私たち校長それぞれの心に残る言葉を大切に、今後の学校経営に生かしていきたいと思います。



分科会	地区	主 題	発表者（学校名）
第1	広島 ①	A「カリキュラム・マネジメント」の推進 B「主体的・対話的で深い学び」の実現	A 村山 友一（広島市立砂谷中） B 川本 敏磨（広島市立落合中）
第2	広島	A よりよく生きようとする意思や能力を育む道徳教育の充実 B 健康で安全な生活と豊かなスポーツライフを実現するための教育の充実	A 大川 幸雄（府中市立府中明誠学園） B 高橋 敦志（尾道市立浦崎中）
第3	西部 ②	A 一人一人の社会的・職業的自立に向けたキャリア教育と進路指導の充実 B 自己指導能力を育成する生徒指導の充実	A 竹中 英之（北広島町立大朝中） B 占部 久恵（廿日市立四季が丘中）
第4	西部 ③	A「令和の日本型学校教育」を担う教師の育成 B 学校と地域の連携・協働による「チームとしての学校」と「働き方改革」の実現	A 荒本 礼二（呉市立倉橋中） B 大里 康暁（呉市立阿賀中）